

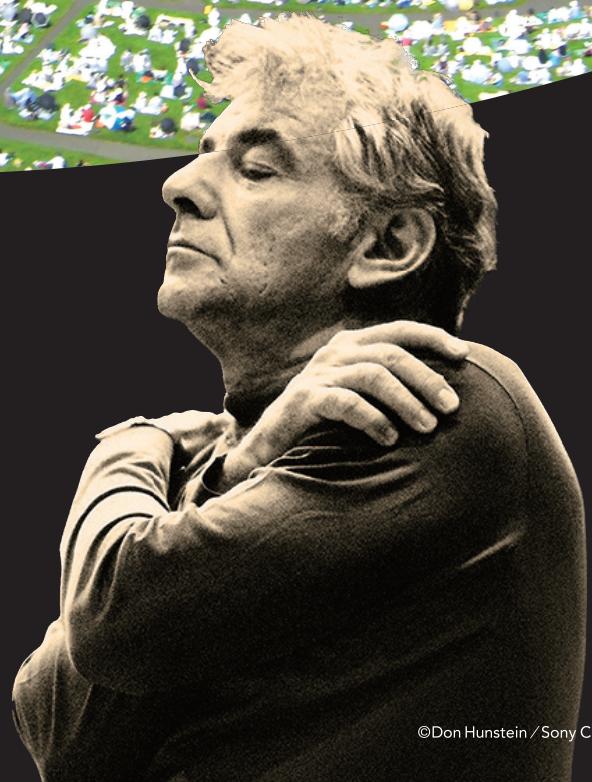
PACIFIC MUSIC FESTIVAL SAPPORO

パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌



世界の若手音楽家を育てる
国際教育音楽祭

創設者 レナード・バーンスタイン



©Don Hunstein / Sony Classical

PMFとは

パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌(PMF)は、ミュージカル『ウエストサイド・ストーリー』の作曲者として知られる世界的な指揮者、レナード・バーンスタイン(1918～90)が1990年、ロンドン交響楽団とともに札幌で創設した国際教育音楽祭です。

バーンスタインが深くかかわった米国マサチューセッツ州のタングルウッド音楽祭(タングルウッド・ミュージック・センター)、ドイツシュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭に続き、21世紀の音楽の可能性を見出したアジア地域で初めて創設した音楽祭であり、世界三大教育音楽祭の一翼を担っています。

パシフィック(Pacific)は、太平洋とともに「平和」も意味し、音楽教育を通じて世界の平和に貢献したいというバーンスタインの願いと情熱が、このPMFに継承され、育まれています。



Leonard Bernstein

— それほど迷うこと無く、このような結論に達したのです。残ったエネルギーと神が与えたもうた時間を教育に捧げ、私が知っていることすべて、分かち合えるものは何でも、多くの若い世代、そのなかでも特に若い人たちと分かち合うべきだと。音楽についてだけではなく、芸術についても、そして芸術についてだけではなく、芸術と人生の関係についても。

更に、自分らしくあることについて、真の自分を知ること、「自分が何であるのかを知ること」、そして最善を尽くすことについても。

このようなことについて、できるだけ多くの人々に伝えることが出来るなら、私はとても幸せです。

そして、パシフィック・ミュージック・フェスティバルこそ、私の残された人生を捧げるべき献身と情熱の対象なのです。

レナード・バーンスタイン [1990年6月26日 PMF1990開会式での挨拶から]



PMFの3つの柱

教育事業 / 演奏会事業 / 音楽普及事業

世界の若手音楽家を育成するPMFオーケストラ・アカデミー

PMFの中心は、世界を代表する音楽家を教授陣に迎え、札幌に集まる若手音楽家を育成する教育プログラム「PMFオーケストラ・アカデミー」。毎年50以上の国と地域から1,000人以上がオーディションに挑戦。全体の合格倍率は10倍を超える難関です。

指導にあたるのは、著名指揮者のほか、ウィーン・フィル、ベルリン・フィル、フィラデルフィア管やシカゴ響などヨーロッパ、アメリカを代表するオーケストラのコンサートマスター やトッププレーヤーたち。

夏の音楽祭期間中、言葉や国籍、文化の背景もそれぞれに異なるメンバーがオーケストラを編成。切磋琢磨し心をひとつに平和のハーモニーを奏でます。このアジア随一のユースオーケストラは、その瑞々しい感性と情熱に満ちた演奏で多くの音楽ファンを魅了しています。

若手音楽家のキャリア形成過程に大きな影響を与える優れた指揮者や音楽家との出会いとともに、PMFでの経験をステップに、多くの音楽家が世界で活躍しています。

おもな歴代芸術監督



おもな首席／客演指揮者





ライナー・キュッヒル
ヴァイオリン
元ウィーン・フィルハーモニー
管弦楽団
コンサートマスター

ダニエル・フロシャウアー
ヴァイオリン
ウィーン・フィルハーモニー
管弦楽団

ミヒヤエル・ブラー＝デラー
コントラバス
ウィーン・フィルハーモニー
管弦楽団

ジョナサン・ケリー
オーボエ
ベルリン・フィルハーモニー
管弦楽団

サラ・ウィリス
ホルン
ベルリン・フィルハーモニー
管弦楽団

タマーシュ・ヴェレンツェイ
トランペット
ベルリン・フィルハーモニー
管弦楽団

演奏会

フレッシュな若手から円熟のベテランまで 参加アーティストによる多彩なコンサート

PMFオーケストラと巨匠指揮者、話題のソリストとの共演、世界トップオーケストラの首席奏者ら教授陣によるアンサンブル、開催地札幌(ホストシティ)を代表する札幌交響楽団とPMFアーティストとの共演など、期間中に行われる様々なコンサートが、札幌コンサートホールKitaraをメイン会場に音楽祭を華やかに盛り上げます。公演は北海道内各地、首都圏でも行われています。また、人々が行き交う街角や公共施設など、お客様が気軽に足を止め、楽しむことのできる会場でのアウトリーチコンサートは年間を通して実施しています。

オーケストラコンサート

PMFオーケストラ札幌公演



PMF ウィーン 演奏会



PMF ベルリン 演奏会



教授陣によるアンサンブル 演奏会

札幌市清田区



札幌コンサートホール Kitara

1997年のオープン以来、PMFの本拠地となっている音楽専用ホール。その優れた音響は、PMF歴代の芸術監督はもとより、サイモン・ラトル、エッサ=ペッカ・サロネンなどホールで演奏した著名指揮者からも高い評価を得ています。十分なスペースが確保されたホワイエやバックステージの使いやすさなど、聴衆、演奏家どちらからも絶大な支持を受ける世界屈指の音楽ホールです。





スティーヴン・ローズ
ヴァイオリン
クリーヴランド管弦楽団

ダニエル・フォスター
ヴィオラ
ナショナル交響楽団

アレクサンダー・ハンナ
コントラバス
シカゴ交響楽団

デニス・ブリアコフ
フルート
ロサンゼルス・
フィルハーモニック

ダニエル・マツカワ
ファゴット
フィラデルフィア管弦楽団

マーク J. イノウエ
トランペット
サンフランシスコ交響楽団



PMF オーケストラ苦小牧公演



札幌交響楽団演奏会
PMFホストシティ・オーケストラ



函館



奈井江

アカデミー生によるアンサンブル演奏会



アウトリーチコンサート

札幌芸術の森・野外ステージ

多くの聴衆がくつろぎながら野外でコンサートを楽しむプログラムを加えるのは、PMF創設の目的のひとつであり、一貫して札幌芸術の森・野外ステージを会場としてコンサートを実施してきました。

創設時は仮設ステージでしたが、2004年、恒久施設としてリニューアルオープン。第1回

PMFで開幕のスピーチを行ったバーン斯坦を記念して「レナード・バーン斯坦・メモリアル・ステージ」と名付けられました。

さわやかな夏の1日、木々のざわめき、鳥のさえずりに囲まれて味わう「ピクニックコンサート」は会場内の飲食も自由な開放感溢れるコンサート。札幌の夏の風物詩として定着しています。



3 取り組み音楽普及の

音楽の楽しさ、 その魅力を未来へつなぐ

世界の若手音楽家の育成に加え、
未来の聴衆へバトンをつなぐ音楽普及の取り組みにも力を注いでいます。

PMFリンクアップ・コンサート

ニューヨークのカーネギーホールが開発した小学生向けの音楽教育プログラムを札幌の小学6年生対象のプログラムとして構成、実施しています。札幌市教育委員会の協力のもと、学校の授業で事前に学んだ内容をもとに、札幌コンサートホールで行われる最終コンサートでは、児童が歌やリコーダーでPMFオーケストラと共に演奏します。



公開マスタークラス

北海道内の音楽専攻生などを対象にPMF教授陣が指導するレッスンを一般に公開します。



音楽の楽しさ、 その魅力を未来へつなぐ

世界の若手音楽家の育成に加え、
未来の聴衆へバトンをつなぐ音楽普及の取り組みにも力を注いでいます。

ボランティアコンサート

普段コンサートホールなどに足を運ぶことが難しい方々も音楽を楽しみ、身近に親しんでいただけるよう、PMF教授陣やアカデミー生が病院や特別支援学校に出向き、演奏するボランティアコンサートを実施しています。



吹奏楽セミナー、 ユースオーケストラへの指導

札幌市内や近郊で地元の中学校、高校の吹奏楽部とアカデミー生が共演、PMF教授陣がユースオーケストラに赴いて指導を行うなど草の根の音楽交流を行っています。



オープントリハーサル

PMFオーケストラやPMFホストシティ・オーケストラ（札幌交響楽団）のリハーサルを無料で公開しています。



ユース・ウイング席

クラシック音楽を未来につなげるため、一部のコンサートに「ユース・ウイング(Y)席」を設け、無料のクラシックコンサート鑑賞の機会を提供しています。



PMFクラシックLABO♪

クラシック音楽の魅力をトークと演奏を織りまして多角的に紹介し、幅広い年齢層を対象により親しみやすく、わかりやすい音楽講座を実施します。

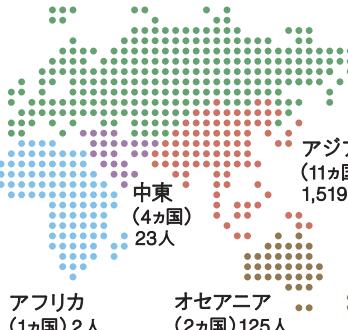


世界で活躍する修了生

1990年からこれまでPMFで学んだアカデミー生（PMF修了生）の数は、開催地札幌や国内はもとより、アジア、南北アメリカ、ヨーロッパ、中東、アフリカなど世界77カ国・地域、延べ3,600人を超えます。

修了生たちは現在、世界の200以上のプロフェッショナルのオーケストラのメンバーとして活躍するほか、教育者、作曲家、指揮者など音楽の分野において様々なキャリアを築いています。

ヨーロッパ（39カ国）596人



北アメリカ（2カ国）1,275人

アジア
(11カ国・2地域)
1,519人

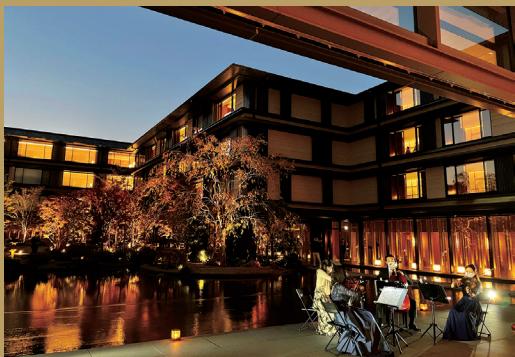
中央・南アメリカ
(15カ国・1地域)144人

多くの皆様からの ご支援で成り立つPMF



※その他内訳
オフィシャルサポート
(個人寄付)、
フレンズ会員会費、
クラウドファンディング等

PMFが目指す音楽の未来



感謝の気持ちを
音楽とともに

PMFにご支援いただいた皆様
への返礼の一例として、PMF修了
生による演奏の提供があります。
社内・社会向けイベントに質の高
い演奏をお届けし、ご好評をいた
だいております。



親しみやすい雰囲気がとても好きでした。音楽祭
を通して組織委員会、アカデミー、そして教授陣も
とても親切で思いやりのある環境を作り出していました。
同時に私自身の考え方を変え、音楽に対して
粘り強く取り組むようになったやりがいのある(時
にはハードな)環境でした。これら世界的な音楽家
と演奏し、学ぶ夢がPMFで現実のものになりました。

マーティアシュ・ホロ (バーカッション)
PMF2022修了生／ハンガリー出身



アカデミー生の水準、リハーサル、練習、
本番のホール、演奏する機会、現在を代表
するプロの音楽家、指揮者、リハーサルの
質、良い環境、そして期間中の毎日の些
細な出来事も含め音楽祭の運営も私が
これまでに演奏した最高のユースオーケ
ストラプログラムでした。

バルバラ・アルベス・ロープシュ(ファゴット)
PMF2022修了生／ポルトガル出身

Mátyás Holló

*Barbara
Alves Lopes*



公益財団法人
パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会
〒060-0052 札幌市中央区南2条東1丁目1-14 住友生命札幌中央ビル1F



公式サイト



@Instagram



Twitter

2022年12月発行

